

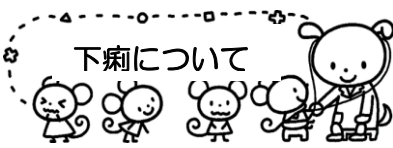


2024年 5月
聖隷こども園夢舞台

木や花が芽生え、ぽかぽかと暖かい春になりましたね。

子どもたちも、新しい生活への一歩を踏み出しました。新しい環境にまだ戸惑う表情の子どもたちもいますが、少しずつ自分のペースで園生活を楽しめるように配慮していきたいと思ひます。

新しい環境変化からの体調不良が出やすい時期です。休みの日は、たっぷりとスキンシップをとってゆったりとした時間を過ごしてあげてくださいね。



下痢には、他者にうつる可能性のある感染性のものと、生活習慣や遺伝などによって引き起こされる非感染性のものに大きく分類されます。大人に比べて、小児は脱水症状に陥りやすく、低血糖になりやすいため重症化につながることがあります。先月、園では胃腸炎が流行してしまいました。こども園は、乳幼児が長時間にわたり集団で生活する場であるため、下痢症状（その他随伴症状）がある場合は、下記を目安に病院受診をお願いしています。ご理解とご協力をお願いします。

感染性の下痢の種類

- ・ウイルス：ノロ・ロタ・アデノなど
- ・細菌性：サルモネラ・カンピロバクター・腸炎ビブリオ・大腸菌など

非感染性の下痢の種類

- 1) 食事の不摂生：消化に悪いもの・冷たい飲料水の大量摂取など
- 2) 精神心理的な緊張や動揺など（不安、恐怖、感動などは自律神経を失調させ、腸管の蠕動（ぜんどう）や粘液分泌を亢進させストレス性の下痢を引き起こす）
- 3) 薬物 4) 食物アレルギー 5) 乳糖不耐症 6) 寝冷えなど

下痢時の看護

- ・心身の安静と保温
 - 1) 全身の安静 2) 腹圧・腹部の圧迫やマッサージを避ける
 - 3) 不安・恐怖・感動などの精神的緊張を避ける 4) 寒冷刺激を避け、保温に努める
 - ・食事の仕方
 - 1) 腸管の安静を保ち、便の性状をみながら段階的に食事を進める
 - 2) 食物繊維の少ない食品の摂取 3) 消化のよい食品の摂取
- ※以下の食品は避ける
- 1) ナス・キノコ類・ほうれん草・そばなど 2) 酸味・水分の多い食品・炭酸飲料・乳製品など 3) 脂肪に富んだ食品 4) カニ・エビ・イカなどの生の魚介類

| | |
|--|--|
| | 普通便 表面はなめらかで柔らかいソーセージ状あるいは蛇のようなどぐろを巻く便 |
| | なんべん軟便 はっきりとしたしわのある柔らかい半分固形の便 |
| | でいしょうべん泥状便 境界がほぐれて、ふにゃふにゃの不定形の小片便泥状の便。 頻回に下痢が継続、その他食欲がない、腹痛がある等の他症状がある場合は病院受診をお願いします |
| | すいようべん水様便 水様で、固形物を含まない液体状の便。水様便が頻回にあると、脱水の危険性があります。 上記と同じ対応をお願いします |

春の健康診断

おしらせ

健康診断がたくさん予定されていますので、ご協力をお願いします。

| 日程 | 検診 | 対象クラス |
|----------|------|-----------------------|
| 5月8日(水) | 尿検査 | 5/7 に尿検査キットを配布(3~5歳児) |
| 5月23日(木) | 内科健診 | 全園児 |
| 5月30日(木) | 視力検査 | 5歳児のみ |
| 6月12日(水) | 歯科検診 | 0~3歳児 |
| 6月18日(火) | 眼科検診 | 5歳児のみ |
| 6月19日(水) | 歯科検診 | 4・5歳児 |